

平成23年度 シラバス	学年・期間・区分	2年次・通年・A群	
	対象学科・専攻	機械, 電気電子, 電子制御, 情報, 都市環境デザイン工学科	
英語Ⅱ (English II)	担当教員	坂元 真理子 (Sakamoto, Mariko) 仮屋 衣里 (Kariya, Eri)	
	教員室	図書棟2階 (Tel. 42-9067) (内線 2167)	
	E-Mail	sakamoto@kagoshima-ct.ac.jp	
教育形態 / 単位の種別 / 単位数	講義 / 履修単位 / 2単位		
週あたりの学習時間と回数	授業(100分) × 30回		
〔本科目の目標〕 英文を読む・書く・聞く・話すための力を伸ばす。辞書を活用して自力で英文読解や英作文ができることをめざす。英語を使った学習活動を通して社会や自分のことに目を向け、考える力をつける。			
〔本科目の位置付け〕 英語Ⅰで習得しているべき基礎英語力が必要である。本科目を履修し、英語Ⅲにつなげる。 授業項目、達成目標、学習内容について英文法Ⅱと連携をとりながら進めていく。			
〔学習上の留意点〕 英和辞典を持参すること。予習・復習を十分に行い、語彙力・構文理解力の強化と内容理解に努めること。			
〔授業の内容〕			
授 業 項 目	時限数	授業項目に対する達成目標	予習の内容
1. 辞書の使い方 2. 語彙 3. 聞くこと 4. 読むこと 5. 話すこと 6. 書くこと	13	辞書の特徴と使用法について理解し、学習に役立てることができる。 授業で扱われた語彙の意味を理解し、聞き取りや読みに役立てることができる。 授業で扱われた語彙を使って話したり書いたりできる。 英語を聞いて、語句や文を正しく聞き取ったり、必要な情報を得たりできる。 まとまった量の文章を文の構造を捉えながら読み、必要な情報を得たり、概要や要点をまとめたりすることができる。 接続詞や語彙を手がかりに文同士の関係を捉えて読むことができる。 目的や状況に応じて、音読や黙読など、適切な読み方をすることができる。 英語を聞いたり読んだりしてその内容を正しく再生したり質問に英語で正しく答えることができる。 英語の文や語句を、構造や文型に気をつけて正しく書くことができる。 質問の答えや聞いた内容を正しく書くことができる。	次に学習する内容について予習・復習を欠かさず行うこと。 予習・復習の方法については英語Ⅰで行なった方法を踏襲のこと。 宿題については授業の中で指示する。
7. 分詞構文 8. S+V(=使役動詞)+O+C(=原形不定詞)			7, 8の文法項目のについて理解すると共に、適切に使用することができる。
--- 前期中間試験 ---		授業項目1~4, 7, 8について達成度を確認する	
試験答案の返却・解説	2	試験において、間違った部分を理解できる	

